

YIA 会員だより 2006年2月号



発行：吉野川市国際交流協会・広報部 (Tel : 42-4117, Fax : 42-4499)
ホームページ URL : <http://www.tcu.or.jp/kamajima/yia/>

2月、3月の活動計画

	月日(曜日)	時間	会場および問合せ先	行事名および内容	備考	担当
定例事業	2月25日(土)	18:00~19:00	文化研修センター	定例理事会		事務局
	毎週木曜日	19:00~21:00	文化研修センター	英会話教室 講師:アリソンさん		
	毎週金曜日	19:00~21:00	川島教室	日本語教室		支援部
	毎週日曜日	14:00~16:00	石井教室	講師:手塚功先生 サポーター:住友初美さん		
		18:30~20:30	上板教室			
毎週日曜日	13:00~15:00	文化研修センター	日本語教室 講師:村上瑛一先生			
企業画事業	2月5,19日(日)	19:00~21:00	治作マンション	英会話フリートーク:アン・中村さん		交流部
	未定	9:00~17:00	上板町	出張支援 手塚功先生		支援部
適宜		任意	訪問インタビュー			
企業画事業	2月9日(木)	14:00~18:00	鴨島小学校	小学生と留学生の異文化交流会	*1	環境部
	2月26日(日)	12:00~	鴨島駅前南書店北隣	まちかどコンサート、フリーマーケット YIA 移動事務局	*2	
	3月26日(日)			まちかどコンサート 内容は未定です。		
	3月4日(土)	19:00 開演	スタジオ・ピクニック	原田英代ピアノコンサート (YIA 後援事業)	*3	
企業画事業	2月25日(土)	13:30~15:00	文化研修センター	フランスでの体験談	*4	広報部

**** お知らせ ****

*1	*2	*3	*4
異文化交流会	まちかどコンサート	原田英代ピアノコンサート	フランス体験談
徳島大学の留学生 9 名が鴨島小学校を訪問し、子供たちとの交流を通じて、それぞれの国の文化を紹介してくれます。また日本の学校生活を実際に体験してもらいます	世界的カヌーイスト、野田知佑さんがハーモニカを演奏し、また吉野川についての話をさせていただきます。	演目: シューベルトチクルス チケット: 一般 3,500 円 (前売り 3,000 円) 学生 2,000 円 (前売り 1,500 円) お問い合わせ: スタジオピクニック (Tel/Fax : 0883-24-1217) 小林 理事 (Tel : 0883-24-3500)	フランスで製本の勉強をされ最近帰国された広報部長日野さんに、フランスで過ごした日々や田舎町の様子、出会った人々など、さまざまな体験を話していただきます。

12月、1月の活動報告

《環境部》

12月18日の「まちかどコンサート」は、徳島では珍しい大雪のため、残念ながら中止させていただきました。楽しみにしていただいた方々には本当に申し訳ありませんでした。またいつか、改めて「かえる本舗」の演奏会を開きたいと思っています。 小林 記

《交流部》



12月26日、ドイツのローテンブルグにある小学校に送った鴨島小学校4年生の生徒たちの年賀状です。返事を楽しみに待っています。



1月28日 スタジオピクニックにおいて YIA の新年会を持ちました。それぞれが持ち寄った食べ物を頂きながら、昨年度の活動の思い出や反

省点、また今年の抱負など、ひざをつき合わせて歓談しました。有意義で楽しいひとときでした。 吉野 記

《事務局》

長い間お世話下さった日本語教室の講師、村上さんが、ご都合により金曜日クラスを辞められることになりました。4月から改めて同時間に「日本語検定受験者クラス」を始めたいと思います。ボランティア希望の方は市原 (Tel : 24 - 5052) までお申し出下さい。村上さん、これからも日曜クラスをよろしく願います。ありがとうございました。



お願い!!

1、まだ今年度の会費未納の方は出来るだけ早くお納め下さい。機関紙発行の期日も迫っておりますが、費用が少々心もとない現状です。皆様お忙しいと存じますので、近所に住む YIA 役員が集金に向うことも考えております。

2、35歳の女性と23歳の男性のスイス人からホームステイの依頼がきています。受け入れてくださる方はご連絡下さい。5月に2週間の希望です。

連絡先：野口理事 (Tel 24-3772)

3、3月に発行予定の機関紙「国際交流 よしのがわ」の原稿を募集しています。奮ってご応募下さい。またご意見もどしどしお寄せ下さい。

応募先：瀬尾 (Fax 24-2769)

市原 (Fax 24-5052)、

《支援部》

今年も牛島地域子ども会から、要望がありましたので、昨年の12月17日(土)に地域国際交流として牛島小学校で料理教室を行いました。

講師に韓国の、姜 順任(カンスンニム)さんを迎えて、チャプチェと言う料理と豆乳チジミの料理を作りました。また、私の教室から鴨島在住の韓国の研修生3人にお手伝いしていただき、国際交流の花を咲かすことが出来ました。

韓国の男性は、皆さん料理を作るのが大変上手でした。子ども達は、この日が来るのを楽しみに待っており、来年はこの国ですかと、尋ねる子もあり、早くも来年を楽しみにしてくれていることを嬉しく思いました。

参加した皆さんは、料理を通して韓国の文化を学ぶことができて、とてもよい経験ができたと思います。これから近く接する外国人が益々増えるとおもいます。互いに理解しあえる場を持つことが非常に重要だと思います。手塚 記

講師の姜順任さん



「日本の印象」

あけましておめでとうございます！わたしは初めて異国で新年を祝います。とても面白いです。日本のいろいろな習慣を知りました。日本へ来てもう半年になりました。時間が早いですね！もう日本の生活には慣れました。毎日仕事をして、勉強して、テレビを見ます。生活は簡単で充実しています。日本はきれいで美しい国です。至る所新鮮な空気を吸って、深く藍い空ときれいな家を見ている。日本は先進国です。至る所いろいろな車です。とてもきれいです。人々は車が歩く代わりです。ほとんど自転車の人を見ません。車がたくさんあるけれどもうるさいラップが聞こえません。人々はとても交通規則を守っています。

日本は文明国家です。人々の間は丁寧です。毎日人々にとってあいさつは大切なことです。公共の場所、うるさい声が聞こえません。人々は丁寧に話します。影響がほかの方に行くのを恐れています。侯 雪

「新年の挨拶」

“新年あけましておめでとうございます”……

どこの国でも新年を祝うです。日本ではお正月を新暦で祝うです。中国では春節(しゅんせつ)と言って旧暦で祝うです。新年に家族に会えなくてほんとに寂しいです。日本に来てもう1年9か月になりました。日本はとてもきれいな国ですね。そんな自然の風景と人々の心の底からの自然な情感は、私の日本が好き理由です。青い空や緑の山に悩みを忘れて心は

大自然にもどります。根が深くて葉が茂っている古い木、千百年の風雨の中にたたずんで堪えてきました。隙間もなく枝葉が生い茂って生きている。この国に住まう人々の理想を示しています。美しい自然ですね。董 艶 英

《京都旅行に参加した日本語教室の生徒さんが手記を寄せてくれました。ここに掲載します。》

11月6日、今日の天気は曇りです。外国人のほかに日本人と先生まで参加しました。この機会は一年に一回だけです。それに私は初めてです。とても嬉しかったです。京都は古いお寺や町並みが残っています。本当にすてきな町です。以前は他の人から京都のことを聞きました。実際に京都に行ってみて、この町がとても気に入りました。いっそう京都に親しみを感じました。

今京都から帰ってきたばかりです。京都に行ったとき一番感じたのは気持ちが良いと感じました。昔を回顧して心から話してみたいです。昔の人が偉大であったため豪華で有名な建物が建てられました。心から昔の人に感服しています。この建物を後輩に残してくれて建物が鑑賞できました。この機会があつて鑑賞できてとても嬉しかったです。交流センターや先生に感謝しました。(原文 日本語)

杏 洪梅さんより

11月6日に行きました。その日はお天気が悪くとても残念でした。朝から霧のような雨がずっと降っていましたが、皆さんと一緒にいるうちに、だんだん楽しく気が軽くなってきました。

吉野川市国際交流協会のお陰で、私たちは有名な世界文化遺産である南禅寺と金閣・鹿苑寺を見学に行くことができました。午前中は京都国際交流協会の会議室で一時間交流しました。担当者の早川さんが京都の歴史や日本語の授業時間について紹介してくださいました。そして、こちらからは手塚先生がいろいろ説明をしました。そして、私たちが質問をしたりして相互に交流しました。皆さんの話を聞いていい勉強をすることが出来ました。

京都国際交流協会との交流会が終わってから南禅寺を見学しました。南禅寺は広くてお寺がいろいろあり、大変歴史のあるお寺だということを感じました。それから、皆さんと一緒にロイヤルホテルで昼食をしました。普段よりとても美味しく料理をいただくことが出来ました。その後、ホテルから金閣・鹿苑寺へバスで移動しました。入り口から少し歩いていくと、金閣が目にはいりました。すごくピカピカ輝いて美しかったです。

帰路、バスのなかでカラオケをしたり、ビンゴゲームをしたりして楽しかったです。特に中国人研修生崔広忠さんが日本語で歌った「北国の春」はとても上手でした。崔さんは日本語も上手でした。この人は日本に来てたった一年にしかならないのに、日本語が上手でとても羨ましいと思いました。

この度は有意義な忘れられない一日を与えてくださって、本当にありがとうございます。(原文 日本語)

袁 秀春さん より

《広報部》

新年おめでとうございます。昨年の大雪に始まって、思いもかけない寒い日が続いておりますが、皆様お元気で良き年をお迎えのことと存じます。

12月、1月とそれぞれに忙しく、YIAでもあまり活動が出来ませんでした。したがって、「会員だより」もお休みさせていただきました。申し訳ありませんでした。ご抗議の声を頂きましたが、不遜ながらご愛読いただいている証拠だと嬉しく思いました。

さて、広報部長の日野もフランスでの勉強を終え、無事帰国しました。これからは部長を中心にして、新たな「会員だより」をお届けできると思います。本年も変わらぬご支援よろしく願いいたします。市原 記